

平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年11月12日

上場会社名 浜井産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6131 URL <http://www.hamai.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 井上 忠

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長

(氏名) 山畑 喜義

TEL 03-3491-0131

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	1,263	△78.5	△417	—	△422	—	△251	—
21年3月期第2四半期	5,880	—	493	—	453	—	246	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△7.73	—
21年3月期第2四半期	7.57	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	7,432	2,878	38.7	88.53
21年3月期	9,383	3,111	33.2	95.69

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 2,878百万円 21年3月期 3,111百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	3.50	—	0.00	3.50
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	△53.5	△400	—	△425	—	△241	—	△7.41

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4～5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4～5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 32,624,000株 21年3月期 32,624,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 108,902株 21年3月期 107,193株

③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 22年3月期第2四半期 32,515,747株 21年3月期第2四半期 32,529,523株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、4月～6月期の実質国内総生産速報値が年率でプラス成長となるなど、一部で景気に底入れの兆しが見られ始めたものの、企業収益が大幅に悪化する中、在庫調整や設備投資の抑制に加え雇用悪化に伴う個人消費の低迷等により、依然として厳しい状況が継続しました。

当工作機械業界におきましても、世界的景気後退の影響と企業の設備投資の抑制の継続から、非常に厳しい受注環境が続いております。

このような経営環境下、中国を中心とした東アジア市場への販売強化や業務の効率化による徹底したコスト削減等を実施してまいりましたが、経営成績は下記のようになりました。

(1) ラップ盤

300ミリ径半導体シリコンウエーハ向については、市場の底入れ感が強まったことによりウエーハ各メーカーが実施している生産調整が緩和されつつあるものの、いまだ回復の動きは鈍く、新規設備投資は延期または凍結のままとなっております。

デジタル家電向各種ガラス基板設備需要も、家電メーカーの在庫圧縮がはかれたことで需要が持ち直す動きが見られますが、新規設備の発注は一部の顧客に限られ、発注の多くが遅れており、売上高は266百万円(前年同四半期比93.6%減)となりました。

(2) ホブ盤、フライス盤、レンズ加工機

ホブ盤はアジア地域での売上を中心に海外での売上は確保できたものの国内は低迷し、フライス盤は一部出荷が下半期にずれ込み、売上高は277百万円(前年同四半期比51.0%減)となりました。

(3) CMP・CMG

半導体メーカーの設備投資抑制が継続しており、売上高は85百万円(前年同四半期比61.6%減)となりました。

(4) 部品、歯車

顧客の既納機、特にデジタル家電向各種ガラス基板加工機の稼働率の上昇を受け、消耗部品販売も徐々に回復しつつあり、売上高は633百万円(前年同四半期比33.1%減)となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の受注高は1,405百万円(前年同四半期比65.9%減)、売上高は1,263百万円(前年同四半期比78.5%減)、営業損失は417百万円(前年同四半期は営業利益493百万円)、経常損失は422百万円(前年同四半期は経常利益453百万円)、四半期純損失は251百万円(前年同四半期は四半期純利益246百万円)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の分析

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は3,252百万円で、前事業年度末に比べ2,060百万円減少しております。受取手形及び売掛金の売上債権の減少1,199百万円、現金及び預金の減少361百万円が主な要因であります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は4,179百万円で、前事業年度末に比べ108百万円増加しております。繰延税金資産の増加により投資その他の資産が161百万円増加しております。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は1,243百万円で、前事業年度末に比べ965百万円減少しております。支払手形及び買掛金の仕入債務の減少733百万円が主な要因であります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は3,309百万円で、前事業年度末に比べ753百万円減少しております。長期借入金の減少735百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は2,878百万円で、前事業年度末に比べ233百万円減少しております。四半期純損失により利益剰余金が251百万円減少しております。

(2) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ361百万円減少し、当第2四半期会計期間末には、845百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は558百万円(前年同四半期比48.0%減)となりました。

収入の主な内訳は、売上債権の減少額1,199百万円であり、支出の主な内訳は、仕入債務の減少額733百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果支出した資金は19百万円(前年同四半期比65.3%減)となりました。

これは、主に有形固定資産の取得による支出42百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果減少した資金は895百万円(前年同四半期比20.0%減)となりました。

これは、主に長期借入金の返済によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

金融危機に端を発した世界経済の危機は、アジア地域、特に中国を中心とした新興国の経済成長により最悪期は脱したものの、欧米を中心にその脆弱さをめぐえない状況にあります。

わが国経済も政府の緊急経済対策の効果が一巡し、先行きに不透明感が漂いつつあります。

そのような経済環境下、製造業の設備投資抑制は継続しており、受注環境の回復までには、まだ相当の時間が必要と思われまます。

当社の主要顧客であります電子・電機関連業界も政府のエコポイント政策等の効果もあり、一部顧客の在庫調整も進み設備の稼働率も上がってきておりますが、半導体メーカーを中心に新規設備投資には、計画はあるものの時期は先送りという慎重姿勢が、続いております。

したがって、従来想定しておりました受注計画が大幅にずれ込む見通しとなりました。

これらの結果、通期の業績予想につきましては、平成21年5月14日公表の予想よりも下方に修正を行い、当事業年度(平成22年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高は4,000百万円、営業損失は400百万円、経常損失は425百万円、当期純損失は241百万円を見込んでおります。

詳細につきましては、本日発表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

【簡便な会計処理】

当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日至平成21年9月30日)	
1 棚卸資産の評価方法	棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。
2 固定資産の減価償却費の算定方法	定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

【四半期財務諸表の作成に特有の会計処理】

当第2四半期累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

【四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
会計処理基準に関する事項の変更	<p>製品保証引当金</p> <p>当社は、前事業年度の事業年度末より、製品保証引当金を計上することに変更したため、前第2四半期会計期間末は製品保証引当金を計上していません。</p> <p>なお、前第2四半期会計期間末に製品保証引当金を計上した場合、前第2四半期会計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益は、それぞれ、6,688千円増加しており、前第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益は、それぞれ36,605千円減少しております。</p>

【表示方法の変更】

当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
該当事項はありません。

当第2四半期会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
<p>(四半期貸借対照表関係)</p> <p>「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)が適用となることに伴い、前第2四半期会計期間末において、「原材料」として掲記されていたものは、当第2四半期会計期間末から「原材料及び貯蔵品」として掲記しております。</p>

【追加情報】

当第2四半期累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
該当事項はありません。

5. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	845,306	1,206,558
受取手形及び売掛金	652,373	1,851,689
仕掛品	1,578,444	1,814,337
原材料及び貯蔵品	68,290	88,159
その他	108,232	379,300
貸倒引当金	△288	△27,645
流動資産合計	3,252,360	5,312,399
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,014,162	1,049,830
土地	2,276,497	2,276,497
その他(純額)	329,448	346,840
有形固定資産合計	3,620,109	3,673,169
無形固定資産	1,936	1,936
投資その他の資産		
投資有価証券	146,311	120,800
その他	432,371	296,547
貸倒引当金	△20,927	△20,939
投資その他の資産合計	557,755	396,407
固定資産合計	4,179,801	4,071,514
資産合計	7,432,161	9,383,914
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	562,948	1,296,935
短期借入金	340,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	110,000	110,000
未払法人税等	5,164	—
製品保証引当金	5,777	14,729
その他	219,987	287,890
流動負債合計	1,243,876	2,209,556
固定負債		
長期借入金	2,565,000	3,300,000
退職給付引当金	480,346	498,405
その他	264,294	264,294
固定負債合計	3,309,640	4,062,699
負債合計	4,553,516	6,272,255

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,050,186	2,050,186
利益剰余金	846,327	1,097,651
自己株式	△18,746	△18,599
株主資本合計	2,877,766	3,129,237
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,163	△5,339
繰延ヘッジ損益	△11,286	△12,239
評価・換算差額等合計	877	△17,579
純資産合計	2,878,644	3,111,658
負債純資産合計	7,432,161	9,383,914

(2) 【四半期損益計算書】
 【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	5,880,467	1,263,382
売上原価	4,833,211	1,346,966
売上総利益又は売上総損失(△)	1,047,255	△83,583
販売費及び一般管理費		
販売手数料	20,165	17,678
荷造運搬費	129,939	24,180
役員報酬	62,472	46,039
従業員給料	75,064	69,380
従業員賞与	32,012	7,912
退職給付費用	8,278	6,483
その他	225,868	162,333
販売費及び一般管理費合計	553,802	334,008
営業利益又は営業損失(△)	493,453	△417,592
営業外収益		
受取利息	836	308
受取配当金	1,916	1,064
為替差益	7,740	—
不動産賃貸料	3,637	2,955
助成金収入	—	29,751
物品売却益	6,401	399
その他	5,597	9,993
営業外収益合計	26,129	44,472
営業外費用		
支払利息	33,849	33,569
支払手数料	28,551	8,675
その他	3,451	7,529
営業外費用合計	65,852	49,773
経常利益又は経常損失(△)	453,730	△422,893
特別利益		
固定資産売却益	110	—
関係会社株式売却益	—	4,374
貸倒引当金戻入額	—	27,369
償却債権取立益	—	5,157
特別利益合計	110	36,901
特別損失		
固定資産除却損	6	—
投資有価証券評価損	—	5,000
特別損失合計	6	5,000
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	453,834	△390,992
法人税、住民税及び事業税	240,613	3,047
法人税等調整額	△32,871	△142,715
法人税等合計	207,741	△139,668
四半期純利益又は四半期純損失(△)	246,092	△251,323

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	453,834	△390,992
減価償却費	90,231	85,251
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,219	△27,369
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	—	△8,952
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	18,022	△18,059
受取利息及び受取配当金	△2,752	△1,372
支払利息	33,849	33,569
為替差損益 (△は益)	△1,413	4,226
支払手数料	28,551	8,675
固定資産売却損益 (△は益)	△110	—
固定資産除却損	6	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	5,000
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△4,374
売上債権の増減額 (△は増加)	1,305,451	1,199,315
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△79,752	244,002
仕入債務の増減額 (△は減少)	△507,819	△733,987
その他	△133,449	62,043
小計	1,206,869	456,977
利息及び配当金の受取額	2,752	1,372
利息の支払額	△33,846	△31,747
法人税等の支払額	△74,088	△3,535
法人税等の還付額	—	141,522
その他の支出	△27,218	△6,346
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,074,469	558,241
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△52,814	△42,624
有形固定資産の売却による収入	300	—
投資有価証券の取得による支出	△198	△447
関係会社株式の売却による収入	—	5,724
短期貸付けによる支出	△1,070	△150
短期貸付金の回収による収入	1,528	29,680
その他	△4,849	△12,019
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57,104	△19,836

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	320,000	160,000
短期借入金の返済による支出	△320,000	△320,000
長期借入れによる収入	2,900,000	640,000
長期借入金の返済による支出	△3,905,000	△1,375,000
配当金の支払額	△112,963	△283
その他	△1,540	△146
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,119,503	△895,430
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,413	△4,226
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△100,726	△361,251
現金及び現金同等物の期首残高	1,449,081	1,206,558
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,348,355	845,306

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績を機種別に示すと、次のとおりであります。

機種	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
ラップ盤	266,973	92.9
ホブ盤	230,126	31.5
フライス盤	47,500	72.8
レンズ加工機		
CMP・CMG	85,066	61.6
部品	613,942	33.4
歯車	19,773	21.2
合計	1,263,382	77.0

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期累計期間における受注実績を機種別に示すと、次のとおりであります。

機種	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
ラップ盤	420,351	83.6	729,308	59.6
ホブ盤	236,346	38.3	144,070	56.6
フライス盤	28,250	69.1	52,000	56.8
レンズ加工機			32,000	
CMP・CMG	4,966	96.7	3,900	98.9
部品	697,442	24.5	291,300	19.4
歯車	18,273	4.8	5,300	13.1
合計	1,405,630	65.9	1,257,878	58.3

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績を機種別に示すと、次のとおりであります。

機種	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
ラップ盤	266,973	93.6
ホブ盤	230,126	31.5
フライス盤	47,500	75.9
レンズ加工機		
CMP・CMG	85,066	61.6
部品	613,942	33.4
歯車	19,773	21.2
合計	1,263,382	78.5

(注) 1 主な輸出先及び輸出版売高に対する割合は次のとおりであります。
 () 内の数値は総販売実績に対する輸出高の割合であります。

輸出先	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
東アジア	1,089,517	26.3	392,958	51.1
東南アジア	2,927,683	70.6	337,175	43.9
その他	129,504	3.1	38,173	5.0
計	4,146,704 (70.5%)	100.0	768,307 (60.8%)	100.0

2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
KONICA MINOLTA GLASS TECH(M) SDN.BHD.	1,617,417	27.5	171,323	13.6
HOYA GLASS DISK VIETNAM LTD.	1,070,536	18.2	81,292	6.4

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。